吉川ひろお 議会報告 NEWS

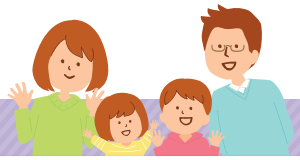
VOL.01 2024 HIROO YOSHIKAWA

発行 吉川ひろお
〒634-0072 橿原市醍醐町286-1
TEL 0744-22-3010
FAX 0744-24-3256
https://yoshikawa-hiroo.com

夢ある橿原を創る!

橿原市議会議員の吉川ひろおです。
早いもので橿原市議会議員として約4年。地域の皆さんの声を届け、課題解決のために奔走してまいりました。現在、橿原市は市役所庁舎の解体、令和7年県立医大のキャンパス移転、令和8年の世界文化遺産登録、令和12年の近鉄新駅、令和13年の国民スポーツ大会などに向けて、まちが姿を変え、大きく動き出そうとしています。
そんな時だからこそ、しっかりと市民お一人おひとりに寄り添い、住みやすくなったと実感できる橿原市をつくることが大切だと考えます。
私は、いつでも気軽に相談できる市議会議員として、これからも皆さんの生活をもっと豊かにするために邁進していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

吉川ひろお 主な一般質問



Q 世界遺産登録に向けての盛り上がりの醸成について

橿原市は、全国のあまたある地方自治体の中で、はじまりの地を名のれる唯一無二の自治体だと思っています。
飛鳥・藤原の宮都の世界遺産登録に向けて機運が盛り上がるような、橿原市の歴史に特化した、授業や取組などを学校教育でも行って欲しいと提言。さらに、橿原市ならではの歴史教育を子どもたちに学んでもらい、橿原市への愛着を育むような郷土学習にもっと力を入れるよう要望しました。

Q 新設された「こども政策課」の現状と今後について

令和5年4月に、こども政策課が発足しました。橿原市が掲げる「子育てしやすいまち日本一」を目指す上で重要な部署だと考えます。
子育てに関するサービスだけではなく、どのような家庭環境であっても、誰一人取り残さずに、全ての人が橿原市で子育てできて良かったと思ってもらえるようにするためにも、子どもを真ん中に置いた取組・施策が必要です。
しっかり取り組んで欲しいとともに、スピード感をもって実行するように要望しました。

Q 中学校部活動の地域移行について

昨今、少子化やスポーツの多様化と子どもたちの興味の細分化が進み、中学校内での部活動が維持できない状況が加速しています。全国的に部活動の地域移行を推進する流れになっていますが、橿原市はまだ実施されていません。
そこで、まずは、山間部の少なく移動しやすい橿原市なら、在籍校に希望する部活動がない、希望する部活動はあるが専門的に指導できる顧問がいない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れる拠点校方式が可能ではと提言しました。
そして、3年しかない子どもたちの中学生活のためにも、できるだけ早いタイミングで地域移行を進めていくよう要望しました。

他についても質問しました

- 国民スポーツ大会の主会場誘致について
- 市民に向けての情報発信について
- 学校教育におけるICT活用について
- 学力向上に向けての取り組みについて
- コロナ禍での学校教育について
- 子どもや親に対する人間関係に関する教育について

吉川ひろお プロフィール

- 昭和48年4月17日 橿原市生まれ
- 晩成小学校卒業(八木ヤンキース所属)
- 八木中学校卒業(野球部主将、奈良県大会優勝)
- 洛星高等学校卒業(野球部主将、京都府大会ベスト8)
- 京都大学工学部卒業
- 京都大学大学院工学研究科修了
- (株)吉川ガスセンター代表取締役
- 令和3年～ 橿原市議会議員

HP

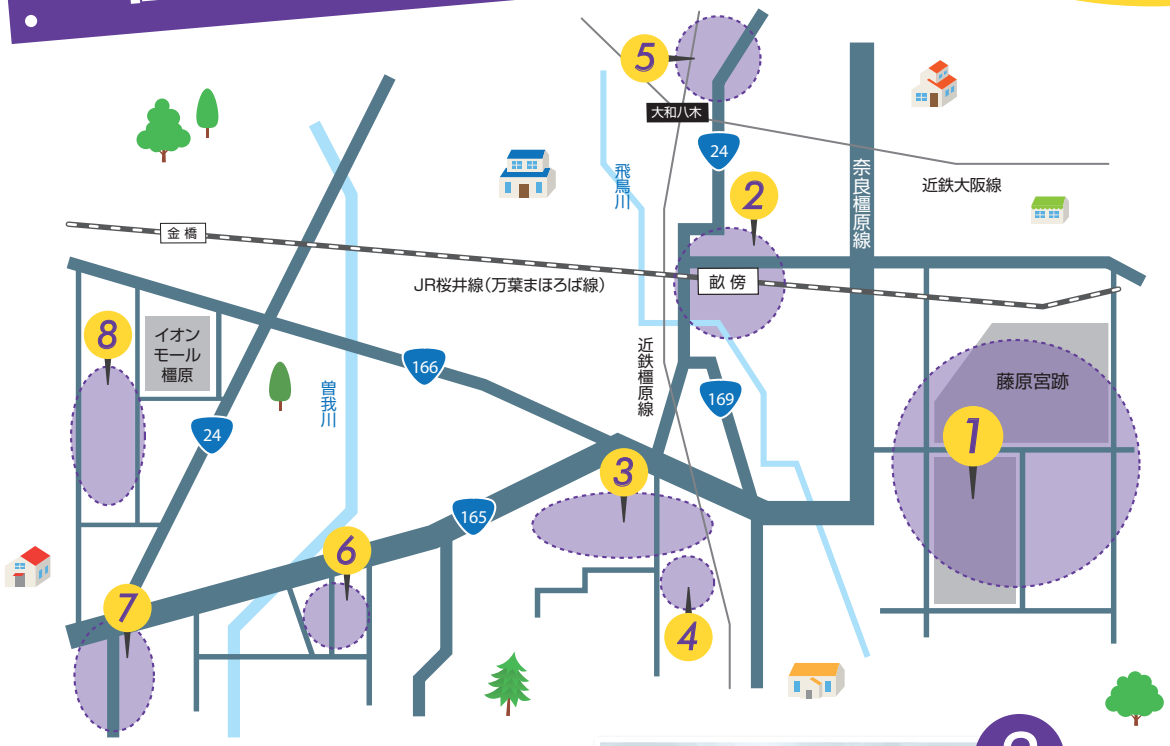
Instagram

橿原の未来を築く

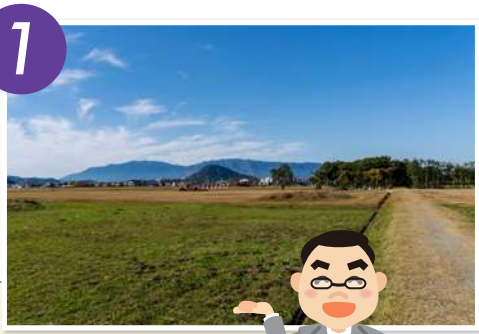
吉川ひろおは

今、そして未来の橿原のために

全力で働きます！



1



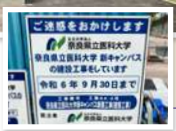
飛鳥・藤原の宮都※1の令和8年世界文化遺産登録を目指す！国内推薦は決定！

※1 藤原宮跡・大和三山・本薬師寺跡・菖蒲池古墳など

2

今年に耐震性のない本庁舎がついに解体！JR畝傍駅を含めて、八木の町が変貌を遂げる！

3



奈良県立医大の新キャンパスが、令和7年4月に移転開校！移転に伴い、新駅※2の令和12年度中の供用開始を目指す！

※2 近鉄橿原線

4

令和13年の国民スポーツ大会に向けて、既存施設改修と新アリーナを建設！

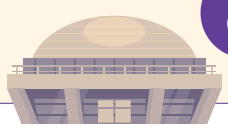
▲新駅予定地
路線右側がアリーナ建設予定地

5

大和八木駅北側エリアの再開発を目指す！

6

橿原運動公園（雲梯町）で、新橿原市中央体育館を建設！



7

京奈和自動車道「橿原JCT（仮）」は令和8年度開通、そして橿原北IC～橿原高田IC間の開通を目指す！

8

イオンモール橿原（曲川町）が増床し、西日本最大級規模へ！

（令和7年春にオープン予定）